

現総代就任より1年あまりが経過致しました。

4年前の東北大震災に続いて、地震や噴火が次々と日本列島を襲っており、人間の力の限界を知る昨今です。私達一人ひとりが気をつけ、祈る以外方法はありません。

西方寺は、約300本の立木によって守られておりますが、その整備が6年目の今年やっと完了致しました。境内から富士山が良く見えるようになりとても明るくなりました。また境内を取り囲む塀も八分通り完了致しました。今後とも総檀信徒の皆様に御協力をお願い致します。



## ※お盆についてお知らせとお願い

◎新盆のお宅にはお勤めに参ります。

◎総檀家の先祖をおまつりする位牌堂を中心にして次の日程でお勤め致します。この日程にご都合をつけてお参り下さい。その際に昨年(平成26年度)の盆供養のおふだをお寺へお納め下さい。

8 月	7日(金)	お墓の掃除日(草、ゴミ等は袋持参の上、持ち帰られますようお願い致します。)
	8日(土)	新盆のお宅へお勤めに参ります。
	9日(日)	
	10日(月)	
	11日(火)	先祖供養(たなぎょう) 朝から夕方まで毎日5回ずつ総供養が行われます。  午前9時・11時・午後1時・3時・5時
	12日(水)	
	13日(木)	
	迎え盆	
	14日(金)	
15日(土)	おせがき供養	
16日(日)	送り盆 (生ゴミ等は各自で処分して下さい。)	

## 一口法話

## ごあいさつ

朝、目がさめ今日も生命があったことに感謝し、お互いに早く起きられたことを祝福しあい、今日も元気に働けることを喜び合って「おはようございます」 夜は一日働いてお疲れでしょう。早く帰って休んでくださいと、人と人との思いやる心で「おやすみなさい」 今日とは尊い一日、二度とない一日を大切にしましょうと「こんにちは」 どうか気をつけて行って帰って来てくださいと心をこめて「いってらっしゃい」 おかげさまでただ今無事に帰りましたと「ただいま」 お別れ惜しいけれどそういうわけなら「さようなら」 このような親切はなかなか有ることが難しいと「ありがとう」

ごあいさつとは、お互いにこの世に生まれ、今生かされていることを祝福し、感謝し、喜び合う心から生じるもの。あいさつなど、どうしてもいいや、と言ってしまえば、それだけの浅はかな生き方です。縁あった出会いを大切に、ごあいさつを交し合って共に歩んでいきたいものです。